

大豆たん白製品価格改定について

昭和産業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 新妻一彦)は、2021年7月1日納品分より、大豆たん白製品の価格を下記の通り改定することといたしましたのでお知らせいたします。

大豆たん白製品に使用する「非遺伝子組み換え大豆(以下、Non-GMO 大豆)」の分別栽培・流通にかかる費用が大きく増加しています。主産地の米国における大豆作付面積は9割以上を「遺伝子組み換え大豆(以下、GMO 大豆)」が占めている一方、消費者意識の変化などからNon-GMO大豆の需要が高まりを見せているためです。

また、原料価格の指標であるシカゴ大豆相場も、過去最高水準まで上昇しています。在庫の減少および新型コロナウイルス禍の金融緩和による穀物市場への資金流入、さらに中国の景気回復に伴う需要増などにより、2020年下期以降急騰しているためです。

加えて、エネルギーコストや物流費、および包装資材調達コストの上昇も重なり、事業環境はさらに厳しさを増しております。

弊社といたしましても最大限経営努力に努めて参りましたが、下記の通り価格改定せざるを得ない状況となっております。ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 実施時期

2021年7月1日納品分より

2. 対象商品、及び改定価格

大豆たん白製品 30円/kg以上 の値上げ

以上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当:赤松
TEL:03-3257-2042